

子どもの貧困が 大きな社会問題に

市は国の指導に従わず、 就学援助を引き下げ

1面のつづき
も減少している。どう考
えるのか？
【市民福祉部長】十分、
精査したい。
※生活保護を受けるに
は、まず市役所に「申請
書」を提出する必要があ
ります。市は「申請書」
が提出されてから、調査
を行い、生活保護を受け
られるかどうか判断しま
す。「申請書」は市の生活
保護担当の部署にありま
す。
「申請書」を出さない
うちは、市に何度、相談
しても生活保護を受ける
ことはできません。「申
請書」は区長などを通さ
なくても提出できます。

子供の貧困が大きな社
会問題になっています。
政府の調査では、子供の
貧困率が16.3%でした。
OECD（経済が発展し
た34カ国）の中でも最悪
の水準です。
生活保護の基準の引き
下げが昨年度から始まり
ました。引き下げはさま
ざまな分野に影響を及ぼ
します。低所得世帯への
保育料の免除や就学援
助、住民税の非課税限度
額などです。そして、住
民税が非課税かどうか
は、国民健康保険税、介
護保険料、市営住宅の家
賃などの軽減が受けられ

るかどうかに関係しま
す。
山崎議員への答弁に
反して、引き下げ
国は全国の自治体に対
して、影響が出ないよう
に求めました。山崎議員
は昨年3月議会、就
学援助に対する影響がな
いように平戸市でも対応
すべきだと質問しまし
た。教育次長は「従来ど



おりの基準で対応してい
く」と答弁しました。し
かし、答弁に反して就学
援助は引き下げられまし
た。

県内13市の就学援助を
受けている児童生徒の
比率（2012年度 最も
新しいデータ）

県全体	17.1%
①長崎市	28.2%
②五島市	22.1%
③島原市	16.8%
④諫早市	15.6%
⑤大村市	15.3%
⑥松浦市	13.4%
⑦対馬市	12.2%
⑧雲仙市	11.7%
⑨西海市	11.6%
⑩佐世保市	11.3%
⑪南島原市	10.3%
⑫平戸市	8.4%
⑬壱岐市	4.5%

議員の政務活動費、 さらなる「見直し」を

佐々町・川棚町などに 政務活動費はありません

兵庫県議の「日帰り出
張 年195回」「大泣き
の記者会見」などで、大
きな注目を集めている政
務活動費。
平戸市は、一人当たり

山崎議員が昨年度、購入した資料

昨年度まで、食費は、
昼は2千円まで、夜は5
千円まで政務活動費から
出しても良いことになっ
ていました（たとえば、
夜の食事に7千円使った
場合、5千円まで政務活
動費から出しても良い）。
今年、3月の議会で「食
費には使わない」ことが

【山崎議員】就学援助の
基準の引き下げで、就学
援助を受けていた児童生
徒11人が受けられなくな
った。70万円あれば、復
活できる。市の予算は2
50億円ある。復活すべ
きだ。
【教育長】新基準で行い、
復活させない。
決まりました。
山崎議員は市議選のと
き、「税金の無駄使いを
無くす」ことを公約にか
かげ、その中で「政務活
動費の見直し」も訴えま
した。
そして、視察は自費で
行い、食事に使ったこと
はありません。昨年度
は、資料購入に7700
円を使い、11万2300
円は市に返しました。
この間、調査を行ったと
ころ、佐々町や川棚町に
は、そもそも政務活動費
が無いことがわかりまし
た。
平戸市でも、さらなる
見直しが求められていま
す。